

山形県中小企業青年中央会

◎◎ 第35回山形県観光物産市へ組合青年部が出店 ◎◎



青年中央会ブース

山形花笠まつりを華やかに盛り上げるため、花笠パレードの行われるコースを会場にして開催される山形県観光物産市が8月4日(木)に開催され、山形県中小企業青年中央会(玉井優会長:会員数35)が会員青年部と青年中央会を広くPRするため出店した。体験コーナーでは、山形県菓子(工)青年部連合会が「和菓子作り」、山形電気工事(協)青年部会と山形県電機(商)青年部は「回路の結束」、山形県屋外広告美術(協)青年部は「うちわ作り」を出店した。山形県漬物(協)青年会では、きゅうりの一本漬けの販売とだいこん輪投げのアトラクションを行い、販売コーナーでは山形県製麺(協)青年部の麺を使った焼うどんやかき氷、フランクフルト、ビール等を販売した。炎天下の中、多くの人が訪れブースは大いに賑わった。

◎◎ 会員大募集! ◎◎

昭和54年に創立され現在35会員(組合青年部)で組織されている異業種交流団体であり、若手経営者・青年後継者等が集まったネットワークは東北・北海道ブロック、更には全国レベルまでつながっています。会員相互の交流・親睦をはかり、コミュニケーションを通じて、新たなビジネスチャンスの創造など経営者の資質向上と組合青年部の発展向上を目指し、活動しています。

活動状況

1. 情報交換事業

組合青年部の相互啓発と連携強化を図るため、会員相互の交換事業を活発化させる組合青年部交流会を地域別に実施する。

2. 青年部大会事業

会員の資質の向上や諸知識の普及を図ることを目的に、異業種交流や青年部間の連携強化を行うため開催する。

3. 全国・ブロック交流事業

全国中央会主催の組合青年部全国交流会、青年中央会全国連絡協議会主催の青年中央会リーダー研修会、及び東北・北海道ブロック連絡協議会主催のブロック組合青年部交流会に積極的に参加し、全国連絡協議会及び東北・北海道ブロックの会員との交流を密接に行う。

4. 福利厚生事業

会員並びに会員の構成員の相互親睦を図るため、納涼ピアーティ、ボウリング大会等を実施する。

5. 会員増強事業

本会の組織充実を図るため、青年部未結成組合に対して青年部結成指導を行うほか、未加入の青年部に加入促進を図り、会員の増強を積極的に図る。

6. 広報事業

青年中央会及び会員の活動状況、また各県青年中央会や中央会の動向等の様々な情報を、機関紙等を通じて提供する。

会員資格

次に掲げるもので本会の趣旨に賛同される方

(1)組合に設置されている青年部 (2)組合員及びその後継者並びに組合事務局役職員で概ね45歳未満

問合せ先

山形県中小企業団体中央会 連携支援部

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル14階

TEL 023-647-0360 FAX 023-647-0362